学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
1	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-1　意見	目指すべき学園像	卒業してから約10年が経ちましたが、立命館の躍進をうれしく感じています。改革期間を経て、ようやく日本を代表する大学群に成長したと思います。今後は国立大学とは違う独自の路線にて、社会に求められる役割を果たしていってほしいと思います。社会的にも注目されていますので今後の取り組みに期待します。	卒業生
2	〃	〃	〃	一般の人々より信頼･敬愛され、社会を先導する学問成果を出し続ける活気ある学園。	卒業生
3	〃	〃	〃	学園に集う全ての構成員（教職員，学生･生徒，卒業生）が皆、背中に「立命館」の看板を背負っており、その行いが、良くも悪くも社会より見られていると言う共通認識を持つべきである。そうすれば何を為すべきか、なにをすべきでないか、自ずと判断できるはずだ。最近の不祥事の頻発を見るにつけ、この認識や周知する努力が欠けている気がしてならない。ここで体制を建て直し取り組むことをしないと、やがて世間から見放され、学園にとって取り返しがつかない事態になりかねない。最近の入学志願者の低迷を見るにつけ、その思いを強くします。	卒業生
4	〃	〃	〃	学園に所属する（関わる）喜びと誇り（満足感）を高める	卒業生
5	〃	〃	〃	学生の質の向上、私学トップ5へ。理由：立命館は一部エリートのための大学ではありませんが、今後大学の淘汰が予想されるなか、中途半端な地位ではその大きさゆえ競争上不利になると予想されます。日本を代表する私学としてトップ5の地位を確保し、全国より優秀な学生を確保し続けることが重要と思います。そのためには学生数の削減、入試制度の見直しが必要だと思います	卒業生
6	〃	〃	〃	国際社会を見据え、国内に留まらず地球規模で教育･研究のﾘｰﾀﾞｰたる先進的革新的な学園創造	卒業生
7	〃	〃	〃	首都圏に力を入れ東京ｷｬﾝﾊﾟｽをもっと広くし内容も拡充する。（首都圏は情報力があるので、系列校含め真剣に実行必要）関係の深い京都大学と全面的包括提携すべし。	卒業生
8	〃	〃	〃	首都圏への進出。理由：全国ブランドになって欲しい	学生
9	〃	〃	〃	全国を見据えたｷｬﾝﾊﾟｽ拡充と社会還元。理由：これから目指す最先端教育･研究、そしてｽﾎﾟｰﾂや文化活動の為に積極的に投資し、産官からの寄付も募り広大なｷｬﾝﾊﾟｽを確保すること。一般社会人にも土地設備を有効利用して頂き、立命ﾌｧﾝ養成の為にも立命総合博物館を立ち上げて、その収益の一部を学生支援する。	卒業生
10	〃	〃	〃	京都ブランドへの回帰（立命館＝京都）。理由：立命館は京都にあるからこそ価値があります。極端な話、京都と名の付くとこであれば、どこでも良いのです。	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
11	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-1　意見	目指すべき学園像	少子高齢化対策。理由：少子高齢化が進む中、他大学に勝る価値を発揮し、広く支持される学園であり続けて欲しい。	卒業生
12	〃	〃	〃	知の開かれたプラットフォーム。理由：幼稚園から大学院だけでなく、国内外の他大学や研究機関、官民問わず、学ぶ事に貪欲な人々に学ぶ場を調整する存在であって欲しい。	卒業生
13	〃	〃	〃	当然関西私立では一番、早慶に次ぐ学園になって欲しい。医学部の早期設立は急務だと思いますし海外進出も視野に入れていただきたいと思います。立命館の卒業生は母校愛の強い方々が多数おられますし病気にでもなったら信用できる立命館の病院にかかりたいですし、子供や孫も立命館の医学部や小学校に入学させたいです。わたくしたちは心より医学部の設立や立命館病院の創設を期待したいです。	学生
14	〃	〃	〃	内外の協力と支援を得て、常に正義と倫理観を持ち、世界人類の平和を目指し、教育･研究のﾄｯﾌﾟﾘｰﾀﾞｰとして改革改善を続ける学園	卒業生
15	〃	〃	〃	物質的豊かさに依存しない精神性や基礎的な能力（集中力、人間性）について、これを高める教育プログラムをもった大学を目指してほしい。企業への就職のみならず、持続可能なライフスタイル（農村再生、エコビレッジ、スローライフ）の研究開発と、卒業生が持続可能なライフスタイルにすぐに入れるようなﾈｯﾄﾜｰｸ作り。	卒業生
16	〃	〃	〃	社会との連携。理由：人口減の我が国において社会と関わること、社会の課題に貢献することが大学の性格として不可欠なものになっていくと思うからです。	教職員
17	〃	〃	〃	立命館大学キャンパス周辺の地域発展への協力･連携を通した学生の人格形成	学生
18	〃	〃	〃	社会貢献。理由：立命館学園が小学校から大学院にまたがる総合学園であることに改めて立ち返り、京都･滋賀･大分･札幌など、地元の産官学との一層の連携強化により、研究成果の還元や人材輩出を行うことで「社会に貢献する立命館」を打ち出し、他大学との差異を明確化する。	教職員
19	〃	〃	内容が抽象的、具体化が必要	立命館としての方向性の明確化。理由：学園ビジョン2020として、明確化できると思いますが、立命館を卒業すればこういう力が身につくというような、ありきたりでないスタンダードを明示できればよいと思います。	教職員
20	〃	〃	〃	1stドラフトということだが、全体的に内容が抽象的過ぎる。ここで掲げた理想のために具体的にどのような行動を起こすのか、今後はっきりさせて行くべき。	学生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
21	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-1　意見	建学の精神、立名館憲章、タグラインとの関係性を明確にすべき	「未来をつくる」ためには、タグラインにもあるように「未来を生み出す人になる」必要がある。そのためには、「自分を超える」ための自己努力や変革が必要なことはもちろん、他社との共生や思いやりも必要だということも強調すべき。	教職員
22	〃	〃	立命館の独自性が不足	”立命館らしさ”の提示。理由：「立命館憲章」がそのものですが、各大学、学校での具体化が必要だと思います。建学の精神の再確認も含めて。	教職員
23	〃	〃	ビジョンのあり方	学生と研究者･教職員の具体的なあり方にも言及するべき	学生
24	〃	〃	自分･個について	個人にばかり焦点を当てるのではなく、これからの日本、世界に焦点をあててみても良いのでは？今日の日本経済は他国なくして成り立たないので、国を支える、他国を支える人材育成…のようなニュアンスのものを盛り込んでも良いのではと思いました。	学生
25	〃	〃	シンプルに表現すべき	全体に関して、どういう大学でありたいのか、方向性を一言で言い表せる言葉を持つべきだと考える。	学生
26	〃	〃	方向性を絞るべき	「めざすべき方向性を掲げる」と言いながら、方向が絞れていないように感じます。今回、学園Topではなく、中堅･若手教職員から選抜されたメンバが参加したにもかかわらず、従来同様に「全方向を目指す」ような内容であり、残念です。 関係者全員の意識を合わせるには、方向を正確に示す必要があると思っています。検討された中で、「こういう理由があるから、この方向は違うよね。」「あっちよりもコッチのほうが、立命館のこういう部分に合ってるよね」などの意見があったと思いますので、それらを整理して示すことで「立命館のゴールとしてふさわしくないもの」「立命館があえて目指すべきでないイメージ」などの、「目指さない方向」が明確にできれば現場の様々な場面で選択をおこなう際の基準になります。（一般常識で考えて、明らかにふさわしくないものは、わざわざ示す必要はありませんが） 従来の「全方向を目指す」という指示では、関係者の力が分散し、同じベクトルに向かわないと思います。今後、さらに具体化を進められるにあたり、「方向を絞って示せるような仕組み」を考慮いただけると現場の業務で活用できる指針となると確信しております。なにとぞご検討のほど、よろしくお願いします。	教職員
27	〃	〃	その他	学園ビジョンR2020には、非常に共感できます。この活動は多くの人の善意を集約することになると思います。言葉として「世界平和」の追加を提案したいのですが、その位置付けに迷っています。学園ビジョンR2020の活動が、多くの方の理念の体現に繋がるように行動して行きたいと思います。	学生
28	〃	〃	〃	私自身も自分を超えられるように、日々精進します。何か協力できることがあれば協力しますのでお声掛け下さい。	教職員
29	〃	〃	〃	”困難さに打ち克つ”または”困難を乗り越える”不屈さというのは「尽心章句」の原義であるように思いますので、こういうのがあってもいいと思います。	教職員
30	〃	〃	〃	「絆の強化」先輩から後輩への絆、同じ時代を生きる者同志の絆の強化を目指しませんか。	学生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
31	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-1　意見	その他	R2020について、意見を述べる機会が与えられたことを感謝します。未来に向けての方向性を指し示すという点では大変良いことだと思います。2頁あるいは全体を通じていえることですが、私たちが到達した地点を明らかにした上で、未来の問題を考える必要があると思います。学問、研究においては常にそうして新しい地平を築いてきました。私は、その意味で、歴史の教訓によく学ぶことが大切だと思います。立命館の到達点はどこにあるのか、何が欠けていたのか、誤ったのかということをよくよく考える必要があります。未来を築くとはそうした地道な営みから生まれるものだと思います。「人類の創造してきた叡智を学び」などの語句をいれることがよいと思います。教育や研究でも、歴史的視点を入れてゆくことが大事だと思います。	教職員
32	〃	〃	〃	今後の「意見交換と懇談会の実施」の文章で、「スタートアップ会議」と「キックオフ･ミーティング」の表現がこれもダブっていますので。「キックオフ」ではなく、「懇談会」だけでは不十分なのでしょうか？変にカタカナを使うとややこしくなるだけです。以上です。よろしくご検討ください。22日までに追加するかもしれません。	教職員
33	〃	〃	〃	目標や理想をかかげることも大事ですが、それを実現しなければ何の意味もないと思います。学園ビジョンですが、読んでて何だか白けてしまいました。ビジョンに力をいれるのではなく、運営のほうにもっと力を注いでいただきたいです。これについては私が運営の方々のご苦労を知らないだけなのかな、とも思いますが、でしたら対話の場面をもっと設けていただくと有難いなあと思います。	学生
34	〃	〃	〃	第一次ドラフトが、ある意味、穏当なところに落ち着いたというか、ある意味、インパクトにかける言葉にしかならなかったというのは、ある意味当然といえる。R2020の委員会議論を見ていると、インパクトのあるキャッチーな言葉をほしがり、「立命館が世界を変える」とか、述べていた意見があったが、採用されなくて、本当によかったと思う。そもそも、この大学は、ここ数年、言葉に軽すぎると思っていたが、そういう傾向はR2020に参加する教職員にも見えていることは残念でならない。いくら崇高な精神を述べても、本当に守る気がなければ、実践する気がなければ、不誠実極まりない。また、「世界」とか、遠大な目標を立てても、それを実現する微な計画がなければ、小学生の「将来、総理大臣になりたい」という素朴さと、ほとんど変わらない。目指すのは勝手だというのならば、それはあまりにレベルが低すぎる。高等教育機関が述べる言葉の重みというものを、理事会だけでなく、教職員も理解しなければならない。安っぽいキャッチーなワードに走るのは、もうやめたほうがよい。言葉を使用するとき、それに値するのか、頭をよくひねって考えてほしい。そもそも、かつてよくうちの教職員が会議で言っていた「世界の立命」だけでも、かなり気味悪さを残すものだったのに、「世界を変える」というところまでくると、本当に世界水準にあるハーバードなどでも、いえないだろう。大体、一つの大学が「世界を変える」ということの傲慢さを理解してほしい。 また、今回のドラフトが外部に公表されることを考えると、変わらなければいけないのは、「世界」ではなく、「立命」であるはずだ。昨年の特別転籍以降、その動向を注視している学生、父母、卒業生、そして社会は、この間の学内議論は知らないわけだ。それにもかかわらず、遠大な目標を立てると、「世界を変えるというが、お前は変わったのか」という関西漫才的突っ込みをいれられるのが落ちだ。そういう総括は全くない。遠大な目標を立てて、2020を語りたいなら、まず、世間様に対してしっかり総括すべきだろう。何十億円も損をして、爪の先程度のカットで済ませているのは、世間は十分に知っている。知っているから、ユニタスNo.412「今、立命館に期待されていることは何かを、学生実態から考える」みたいな意見が出てくるわけだ。消費者には、高い学費でも「初年度で、社系学部は9私大平均を下回っている」なんていう、事実上のウソがばれないだろうという説明はやめるべきだ。ここでも、完全に「公正」とか「公開」などという精神は、ただの言葉だけと看破されている。そして、外部に対する総括という点では、主たる責任を負った理事会だけではなく、教職員もその責任を自覚すべきだろう。また、その責任を果たすということは、理事会の責任をつめの先程度のもので終わらせない議論をするということである。何の総括もないR2020なんて、出すのはだめだ。理事会の片棒を担いでいるのと変わらない。	教職員
35	〃	1-2具体的提案	1-2-1 全体構成	自分を超える、未来をつくる	学園ビジョンの英語について質問です。Creating a Fututre Beyond Borders のa Futureについてです。一般的に「未来」なら不定冠詞のaは不要だと思います。aをつけると「将来性」とか「見込み」とかやや限定された意味になります。Future だけでいいと思います。また何かつけるとすれば、Our Fututeの方が内容に近いと思います。Native　Checkはされていると思いますが、どのような意図があるのでしょうか？	教職員
36	〃	〃	〃	〃	未来をつくる･･･確かな力となる学園をつくります。確かな力となる立命館Familyをつくります。	卒業生
37	〃	〃	1-2-2 教育	立命館学力	「立命館学力」について、より踏み込んだ説明が必要。立命館らしさ･オリジナリティを表す用語だと思うので、より噛み砕いた表現を用いるべき。	教職員
38	〃	〃	〃	〃	立命館学力に「基礎的教養」を入れるべきだと思う。このままでは、要領良くなればよいという様な印象を受けるので。	学生
39	〃	〃	〃	〃	立命館学力に「調整力」追加	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
40	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-2具体的提案　1-2-2 教育	立命館学力	「確かな学力」の構築。理由：社会からの大学に対する期待を考えたときに、上位に挙がってくるのが確かな学力。学生がよく勉強する大学と印象付けることができれば、それに合わせ、評価も上がってくるのではないか。またG30に関係からも、学生の語学力向上も大きな課題だと思います。	教職員
41	〃	〃　〃	〃	「高い志」を持たせる教育の創造。理由：学習者の内面（感情･思い）を豊かにさせるための教育。「社会貢献」に本気で向かわせる仕掛けはどう作るのか？「高い志」を持たせることが一番難しいと思います。	教職員
42	〃	〃　〃	〃	学びにおいて「考える」事を強調すべきでないか。	学生
43	〃	〃　〃	〃	未来の平和な社会の真の担い手になり得る、見識と品性を兼ね備えた骨太な学生の育成。	卒業生
44	〃	〃　〃	〃	良識ある教養人の育成	教職員
45	〃	〃　〃	〃	新たな価値を創出できる人間作り（理由：パイの取り合いに終始する既存価値に執着するのではなく、パイの代替になるものを見出し、その価値を広められる人間を養成する事が求められていると思う。）	卒業生
46	〃	〃　〃	〃	立命館という名に恥じない見識を持った人の育成	学生
47	〃	〃　〃	〃	立命館マインドを持った学生･生徒の育成。理由：大学の中核となる学生･生徒を育てる事は重要だと思う。付属校とりわけ提携校には、本学にふさわしい生徒が育っているか提携校の受験専願率が低いのは問題。それらの学校のホームページを見ても、生き生きとした学校文化が伝わってこない。それらの学校で教育された生徒が、大量に入学してくることを思うと、早急に内容を充実することが肝要だ。	卒業生
48	〃	〃　〃	〃	自主性と批判的精神の醸成。理由：学生が全般的に大人しく、枠組みとして与えられたものを受け取っているように思える。健全な批判精神と挑戦する事を、学校として歓迎し、育成する事を教育方針の中で具体的にもって目指すべきでないかと私は思う。	学生
49	〃	〃　〃	APUの取り組みに学ぶ	2020年までAPUの取組みに学ぶのか？	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類				ご意見･ご提案の内容	
50	1　学園ビジョンR2020 1stドラフトの内容･表現に対する意見･提案	1-2具体的提案	1-2-2 教育	APUの取り組みに学ぶ	APUの取り組みに学ぶとは何を指しているのでしょうか。APUの否定的な問題点もよく聞いております。少し、具体的にしてほしいと思います。	教職員
51	〃	〃	〃	一貫教育	「学習者中心の連携による一貫教育の展開」というのが意味不明。何が「連携」するのでしょうか？小学校から大学院までの学習者のつながりの中で、教育理念なりシステムの連携でしょうか？「学習者中心」という表現を使わずに「長期スパンにおける人材育成」「一貫したシステムによる人材育成」の方が意味が明確です。「学習者中心」を使うのなら、「学習者中心の理念に基づく一貫教育」でしょうか？様々な理解になるように思います。意図がもっとはっきりした表現にすべきでしょう。	教職員
52	〃	〃	〃	ピアサポート	立命館の教育を最も象徴するのは学生･生徒･児童同士の「学び合い」のシステムだと思うので、現在2番目になっている「ピアサポート、学生･生徒･児童の自主的…」をトップにもってきてはどうか？最後の「学生･生徒･児童の総合的な支援体制の構築」は具体的にどういうものかイメージがあまり沸かないです。	教職員
53	〃	〃	1-2-3 研究	人材育成	教員の指導力（授業力）強化。理由：「人材育成」という表現をもっと具体的な内容にしてはどうですか？プログラムを具現化し達成できる指導者の育成。	教職員
54	〃	〃	〃	〃	教育機関であること「人材育成」に力を入れるとするなら、「研究基盤の強化」→「教育･研究基盤の強化」とした方がいいと思います。	教職員
55	〃	〃	〃	〃	「研究をとおした人材育成と教育の高度化」とありますが、この「人材」とは学習者のことか研究者･教育者のことなのかが不明。「研究基盤」なら「研究者」なのか？	教職員
56	〃	〃	〃	〃	学園の創造と運営にある「教職員の人材育成･･･」は研究基盤の強化の「研究をとおした人材育成･･･」と意味が重複します。こちらを残すのなら「研究をとおした人材育成･･･」の表現を明確にすべきです。	教職員

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
57	2　学園ビジョンR2020または新中期計画策定の進め方に対する意見･提案		ビジョン策定の進め方	今年度からまいりました。大学が大きすぎるためか、他の先生方と話す機会があまりないためか、どういうルートで物事が決まっていくのか、何かにつけてよく分かりません。慣れたら分かっていくのでしょうか。全学から意見を求めるのは良いことだと思います。	教職員
58	〃		〃	精神を言葉だけで終わらせず、実践で示す。理由：全ての精神は言葉だけのものとする、が、事実上の本学の「経営理念」であったから。	教職員
59	〃		参加参画のあり方	女性保護者･女子学生の意見の収集。	卒業生
60	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-1　教育に関すること	教学改革	UNITAS調査によれば学生の望む授業の第1は参加型、実践型授業です。小中高大一貫の『情報リテラシー』教育を確立し、「学び方」を徹底して指導するために図書館、情報リサーチetc.連携の上で生きる力の基礎を培うことが求められています。	教職員
61	〃	〃	〃	カリキュラムのシンプル化。理由：学生にとってわかりにくく、私自身が学生のときに理解していなかったので、学習者が中心となる大学にするためには、必須だと思います。	教職員
62	〃	〃	〃	学部を超えた学びの創出。理由：所属学部の専門科目も大切だが、他学部の科目を多く受講できる方が為になると思う。たとえば、生命科学部の全学科横断で、薬学部の講義を受講できる方が、製薬会社に就職する人にとっては有利になるのではないだろうか。	学生
63	〃	〃	〃	教養や専門科目も、習熟度別編成に変える。理由：非常にできる学生と、全く常識的知識さえない学生の格差が激しし過ぎる。同一の授業では、もはや対応できない。基礎学力のない学生には、一回生前期中は学部で勉強していく場合の基礎を徹底するカリキュラムを導入せざるを得ない。	教職員
64	〃	〃	〃	教養力の強化。理由：基礎的な学力はあるが、それが思考の広さにつながっていない学生を少なからず眼にする。思考の広さは、様々な事について打算を抜きにして考えて、物事の繋がりに気付く事から生まれるが、いまのカリキュラム上一般教養は好きなものを簡単にすませることが出来てしまう。それを敢えて、全額規模で、いままでか投げても見なかった事を真剣に考える事をさせるべきでないか、と思う。	学生
65	〃	〃	〃	持続力、やる気、忍耐力など人間力の基礎力を養う、勉学の基礎プログラムを充実させてほしい。マンツーマンなど少人数教育の充実。	卒業生
66	〃	〃	〃	受けている講義の意味を知ってもらう。理由：学生は講義のメニューが多すぎて、目標に向かって講義を受けるというより、如何に効率的に単位を取るかという発想になってしまっています。それぞれの学科がどのような人材を輩出しようとしており、そのためにどのような講義を用意しているのかを学生に認識してもらう必要があると思います。	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
67	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-1　教育に関すること	教学改革	集中力、持続力、心の安定を高める教育プログラム開発。理由：授業中の私語や寝てしまう学生、学問に関心がもてない学生の行動の理由として、授業がつまらない以外に、本人にやる気がない、持続力がないということがあるので、そうした勉学基礎力を高める手法の研究開発。複数の教育的手法の競い合いによる、尺度などを用いた客観的評価。この研究開発が実現できなければ、立命館4年間で学生が良い方向に変わった･成長したという評価を得ることはできないと思う。基礎力を高める教育法の開発（立命館方式なる他大学には真似で似ない方法･特許にするなど）、これができれば就職や資格試験においても自ずと有利になる。	卒業生
68	〃	〃	〃	人間力を高めるプログラム、教育方法の研究をしてほしい。	卒業生
69	〃	〃	〃	生涯学習推進。理由：社会人であっても、さらにリタイアした人にとっても、最先端の情報を入手できる門戸があり、閃ける場であって欲しい。	卒業生
70	〃	〃	〃	選択と集中。理由：教学部内では、教室数が足りないことが常に課題のテーマとしてあがる。小集団授業を進めるにあたっては、教室の数等の物理的問題が避けては通れない。学生にとってよい時間割を組めるようにするためにも、教室の数を増やすか、もしくは科目数を減らす等、選択をする必要があると思う。選択と集中については、各所属学部毎に選択するべきモノと集中するべきモノが異なる。	教職員
71	〃	〃	学習者が中心となる教育	「学習者が中心となる教育の実現」という事は、今まではそうでなかったのか？	卒業生
72	〃	〃	〃	「学習者中心」というキーワードはよいと思いますが、新しいことに取り組む前に現在を整理してほしいです。（科目精選など、複雑化したカリキュラムを学習者が中心になれるよう、わかりやすく、シンプルなものにすることを盛り込んでほしいです）	教職員
73	〃	〃	〃	学習者における更なる主体性の涵養。理由：個人の主体性が学園ビジョンR2020達成の原動力になるから。	学生
74	〃	〃	質保証	21世紀の価値観は「質」であると考える。量的拡大やシェアといった指標の重要性が失われたとまでは考えないが、学内において新たな価値観･尺度を構築し、その旗のもとにあらゆる計画を策定すべきである。大学間競争における指標等に対してパラダイムシフトを図る意気込みを持つべきでないか。学生数や規模、定期的に新学部を設置することを競うだけの価値観では埋没していくのみであると考える。	教職員
75	〃	〃	基礎学力	学生の学力低下の歯止め。理由：多様な人材の確保もいいが、それにしても学生の学力水準に差がありすぎる。現在の経営構造上仕方のないことかもしれないが、長期的な視点から言えば、現在のような運営方法及び学生確保の方法は改めるべき。一部の優れた学生の出す結果に、大学の価値向上を担わせるというのは、少子化が進めばいずれ通用しなくなる。	学生
76	〃	3-2　研究改革に関すること	多様な研究の強化	世界や国内から研究者が集まる、ナショナルセンタ的な研究拠点の創出と世界に通用する研究者の招聘。	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類				ご意見･ご提案の内容	
77	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-2　研究改革に関すること		多様な研究の強化	学問の枠にとらわれない融合的研究	学生
78	〃	〃		〃	人類の発展に資する研究　または　地球規模で進行する諸課題解決に向けた研究	教職員
79	〃	〃		〃	東京中心の中央集権国家から、地方主権（連邦制的）型国家への移行を見据えた研究なども重点的に行っていただきたい。　また、京都から離れた地域に「自治体施策」を専門とする大学の設置を検討していただけると幸いです。	卒業生
80	〃	〃		研究基盤の強化	世界大学ランキング２００以内に入る様な研究基盤の創造。	卒業生
81	〃	〃		〃	研究基盤の強化ということは賛成です。しかし、最大の問題は、研究条件、研究環境のあまりにも貧しい状況（研究費、研究時間、物理的貧困など）こそが問題です。他大学と比較しても、ひどい状況です。「研究成果を世界に発信するのにふさわしい研究環境条件の飛躍的改善」という項目を是非入れるべきです。美しい宣伝文句はいりません。これが、なければ、皆しらけてしまいます。	卒業生
82	〃	〃		〃	研究者の研究時間確保。理由：授業等を受講していると、教授･准教授の方々が「研究に費やす時間が無い」「他の大学ではもっと研究がゆっくりできると聞く」とぼやかれているのをよく耳にする。学生としてはそんな情けないぼやきは一切聞きたくない。学園は研究者が文句をつけることができないような最高の環境を研究者に提供すべきである。最先端の研究を行う実力を持つ優秀な教授を多数抱えているにも関わらず、彼らが不満を持つような環境しか与えられないようでは、今後、立命館における学問の質は低下する一方となる。	学生
83	〃	〃		研究成果検証･発信	どんな研究をしていて、実際どのように貢献しているのかが、教職員や学生にとって非常にわかりにくいので、学内にも発信してほしいです。ポスドクやODがどんなことをしているのか、全然わからないです。	教職員
84	〃	〃		〃	学園における研究の成果を学園の教育に展開する。理系の研究の成果は理系の授業に、文系の研究の成果は文系の授業に、小学校からの展開する。この流れを「知識労働者のための知識労働のトレーニングメニュー」として研究対象にしませんか。	学生
85	〃	〃		〃	インパクトファクター、特許取得数、起業数のアップ。理由：学園の社会への貢献度を定量値として示すことができるから。	学生
86	〃	〃		〃	立命杯の創設（研究に対し表彰し一般人に還元。学園のPRになる）	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類				ご意見･ご提案の内容	
87	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-2　研究改革に関すること		新分野の研究開発	有力研究機関及び有力大学との包括提携による、新分野への研究開発促進	卒業生
88	〃	〃		共同研究の促進	率直に言って、うちの大学は研究を立命館のなかでやろうとしすぎている。研究は高度になればなるほど、大学を超えた共同研究が必要になる。しかし、立命は学外研究者が多数を占める共同研究にはほとんどお金をつけない。政策が非常に自己満足的。	教職員
89	〃	3-3　学園づくりに関すること		新たな学問領域の創出	医学部の設立。理由：真の総合大学になるため	学生
90	〃	〃		〃	医学部の設立を盛り込むべき	学生
91	〃	〃		〃	医学部の早期設立。理由：極めて重要な研究分野。この学部がない以上、勝ち組に残れないでしょう。逆に言えばこの学部があれば敵なしになります。	卒業生
92	〃	〃		〃	医療･看護分野への進出。理由：最近生命科学分野への拡充が著しいが、それらは突き詰めれば医学分野に集約できる。医学部を持つことはその分野に本格的に取り組むことを意味する。立命館憲章に謳う人類的な諸課題の解明に、この分野の果たす役割は大きく、この分野でしか解決できない課題が益々多くなる。実現の道にはハードルは多々あると思うが、足掛かりをつける取り組みを始めるべきである。	卒業生
93	〃	〃		〃	医療系国家資格系学部への強化（看護士、保健士、管理栄養士、保育士、理学療法士）	卒業生
94	〃	〃		〃	医療資格養成講座を設け、その分野で立命の名前を売るべし。臨床心理、臨床検査技師、臨床工技士、作業療法士などの国家資格職でかつ一生食っていける資格を養成し、ゆくゆくはその分野の教員まで立命ＯＢの進出をきたいします。不況だからこそ学部で学んだことが職に直結することが社会的に求められると思うし、今まで立命になかった分野での展開を期待しています。	学生
95	〃	〃		〃	既存学部再編成と最先端新学部設立及び社会還元。理由：今こそ社会が求めている医療･福祉･介護･看護･環境･新ｴﾈﾙｷﾞｰの分野の学部を立ち上げ、他大学より早くﾄｯﾌﾟﾘｰﾀﾞｰとなること。そして高齢化社会に還元し医療実践施設を運営すると人材育成をも図れる。（理論と実践を追及）	卒業生
96	〃	〃		〃	公認会計士を養成するための会計学科や法政大東海大学のようにパイロット育成のための航空宇宙学部（機械と並列でパイロット学科でもよい）、看護（栄養士、保健士）や医療従事者（理学療法士）などの国家資格を取得できる学部を新設し、医療の分野にOBを輩出するとともに、国家の基盤を支える人材の輩出、不況下に強い職種の人材を輩出し大学のブランド力向上をはかる。そのための上記のような国家資格に直結した学部を新設することは急務であると考えます	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
97	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	新たな学問領域の創出	資格に直結した学部の新設（看護、航空宇宙、会計、医療）。理由：国家資格者を輩出し社会の基盤を支える人材を輩出することに繋がるから	卒業生
98	〃	〃	〃	資格や職に直結する学部を新設、展開してもらいたい	卒業生
99	〃	〃	〃	資格系学部教育の拡充･会計学科や航空学科等のプロフェッショナル教育学部の新設	卒業生
100	〃	〃	〃	文学部の専攻の充実。理由：最近、他大学で文芸学部や文化学部等が生まれているが、伝統ある本学は文学に拘るべきだ。文学は人の教養の基礎だから。その本学文学部で、以前より日文、英米文、中文しかなく、世界の文学を見るなら、仏文、独文、露文を抜きに文学史は語れない。総合大学として、ぜひ欲しい分野である。	卒業生
101	〃	〃	〃	理数科系教員養成に関する学部･学科の創設。現場のニーズは全国的に高い。学園全体のイメージアップにも繋がる。教員養成系を除けば他大学では見られない（日本初）。ＢＫＣで設置すれば大規模な施設設備が不要。小学校教員･情報科教員免許取得も視野に入れ、理科好き生徒を育てる教員養成を目指す。付属小中高との連携も容易。薬･生･理･情理各学部とリンクさせる。理科実験の「でんじろう」型教員養成。その他･････。	卒業生
102	〃	〃	〃	APUの理科系学部設置（国連と提携･連携させる）	卒業生
103	〃	〃	〃	社会人学生も含め、国際社会の真のﾘｰﾀﾞｰを育成すべく最先端分野の教育を拡充	卒業生
104	〃	〃	〃	卒業学生の雇用確保のため国家資格に直結する教育への展開。理由：今の立命は資格に直結する学部が少ない（薬学部のみ）そのため特に不況下では卒業後職に就くことのできない学生数が多くなっている。そういった学生を出さないよう国家資格に直結した学部を増設もしくは既存学部を変えていく必要がある。具体的には医療系学部、教育学部である。	卒業生
105	〃	〃	〃	大学院の応用人間専攻の臨床心理学部門の定員数を増やして欲しい。理由：臨床心理士になりたいのですが、立命はその臨床心理士養成の枠が少なく、地方上級の心理職などにＯＢをもっと輩出するために定員を１０人から更に増やす必要があると思います。また、同志社のように心理学だけ独立させ専門教育をすべきとも考えます。是非、これまで以上に臨床心理士などの国家資格士業の養成に力を注いで欲しいと思います。宜しくお願いします。	学生
106	〃	〃	〃	医療資格養成講座を設け、その分野で立命の名前を売るべし。臨床心理、臨床検査技師、臨床工技士、作業療法士などの国家資格職でかつ一生食っていける資格を養成し、ゆくゆくはその分野の教員まで立命ＯＢの進出をきたいします。不況だからこそ学部で学んだことが職に直結することが社会的に求められると思うし、今まで立命になかった分野での展開を期待しています。	学生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
107	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	新たな学問領域の創出	高齢化社会に対応した社会人教育を充実させ、授業料の一部学生支援に。医学部･介護･ﾘﾊﾋﾞﾘ学部など設置して実践施設を作り、弱者を助け、医療費用の一部を学生支援する。（他大学と共同も可）	卒業生
108	〃	〃	〃	既存学部･研究科再編成。理由：10年程度の時間軸で既存学部を再編成する。教学上の重複や類似した内容を再編成し、必要に応じて学部名称の変更も含める、学部の打ち出しの再整理に取り組む時期にきているのではないか。	教職員
109	〃	〃	学びの環境づくりについて	教員と学生のコミュニティーの場の提供。学生と教員がコミュニケーションをとることにより学生の学習に対する意欲を引き立てることが出来ると思う。特に非常勤の教員の講義においては、授業外ではコミュニケーションをとる場がない。教員と話すこと(目上の人と話すこと)自体、社会勉強にも、就職活動の勉強にもつながると思う。	教職員
110	〃	〃	〃	自律し、自由に学べる環境	学生
111	〃	〃	〃	個人が、組織が、そして学園が「規律ある自由の獲得」を目指しませんか。それを涵養していくのが教育の取り組みの一面になると思います。涵養に繋がる「気付き」を用意する技術をコーチングの技術として体系化しませんか。	学生
112	〃	〃	〃	学びがい、働きがいのある学園の創造	教職員
113	〃	〃	〃	経済･経営学部の強化。理由：他学部に比べて投資が少ないのではないかと感じます。BKCは京都･大阪市内より遠い立地ですのでそのハンディを上回る教育内容･施設が必要です。就職難で多くの学生が「自分の希望する仕事につきたい」と願っています。経済･経営学部を強化することで就職実績の向上が期待できます。	卒業生
114	〃	〃	〃	限りある時間を活用できる環境整備。理由：食堂のレジの回転をあげたり、バスを増やすことで、少しでも勉強時間を確保しやすくなるから。	学生
115	〃	〃	〃	コミュニケーションをとる場。理由：学生、職員、教員、卒業生、等様々な「人」と関わりあえる環境を作ることが大切であると思う。職員だけの中においても、他部課との関係が希薄化している。お互いが顔を合わせて話すことが一番の信頼関係を築く近道でないかと思う。	教職員
116	〃	〃	〃	食堂や、学習室の整備など、学生が立命館で勉強にはげみやすいような環境づくりを早急にしてほしいと思う。テスト期間になると勉強したくても図書館で勉強できないことがよくあったので。	学生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
117	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	学びの環境づくりについて	学生同士が目標、夢などを語り合う場を定期的に設ける。理由：多くの学生は就職活動を直前にして、はじめて具体的に進路を考え始めている現状があるのではにかと想像します。学生ひとりひとりを細かくサポートしていくことは困難だと思うのですが、例えば4半期ごとに小クラス単位でなぜ立命館大学にいるのか、立命館大学で勉強して何をしたいのかをディスカッションしてもらうような場を設けるだけでも大きく変わると思います。	卒業生
118	〃	〃	〃	勤労学生に対しての教育復活。理由：今　経済状況が悪く　大学行きたくても経済的に行けない人のためもう一度　夜間主の授業を開講すべき	卒業生
119	〃	〃	学園運営のあり方	対外的総括。教職員向けと違って、外向けだったら、総括がいらないというのは、学生や父母、卒業生を馬鹿にしている。	教職員
120	〃	〃	〃	現状の総括。とくに、UNITASNo.412「今、立命館に期待されていることは何かを、学生実態から考える」で、入学センターが明らかにしているような声にどう取り組んでいくのか。この間、学生実態も十分に総括しないまま、全学的な取り組みを行ってきたことを、どう総括するのか。学生、父母、卒業生が知らないからといって、隠したまま声を集めるな。ここでも、馬鹿にしてる。	教職員
121	〃	〃	〃	これまでの課題と体制上の整備･･･重要課題を進めるための条件。理由：教職員は今までても総体として努力していると思う。新たな教育を創造するにあたり、これまでの課題の見直し（スクラップ＆ビルド）をしてのぞまないと、負担が増えるばかりです。そして実現しうる体制の整備を求めます。	教職員
122	〃	〃	〃	行政　産業界　卒業生　学生　教職員　皆で　立命館についての方針　運営を考えるべき	卒業生
123	〃	〃	〃	多様な意見の集約。学園イメージの向上。	卒業生
124	〃	〃	〃	学園に関わる人々の参加参画を活かした学園運営。理由：教育にしろ研究にしろ、それを実際に行う構成員が、「立命館が好き」、「立命館をよくしたい」と思わなければ始まらないことだと思うので、これを1番目に挙げました。	教職員
125	〃	〃	〃	学園の一体化。理由：この間、学園の進めてきた諸改革に教職員はもちろんのこと、学ぶ学生も取り残されている感がある。いま自分の学ぶところがどのようなビジョンを持ち、どう自分を成長させてくれるのかを、学生一人ひとりが確信を持てるよう伝達し、一人でも多くの参加･参画ができるような仕組みを構築する。	教職員
126	〃	〃	〃	参加･参画がスローガンに終わらぬような取組みと仕組を堅持してください。	教職員

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
127	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	学園運営のあり方	社会の動向とマッチした「学園規模」。理由：今後、学校法人間で合従連衡が活発になってくると予想される。そこで、立命館としてその時その時でどういった規模で学園運営をすることが適正規模なのか、随時検討していくことになるのでしょう。この課題に対し現時点でどう考えているのか（将来的に変わってくるにしても）のコメントもビジョンに取り入れるべきではないでしょうか。例えば、小中高大の系列学校に対する立命館のスタンスとか、社会から注目されている立命館の医学分野、芸術分野へのスタンスとか。	卒業生
128	〃	〃		施設問題の解決。理由：教育施設、研究施設が保障されていることが諸改革の前提だと思います。	教職員
129	〃	〃	〃	寮を設置してもらいたい	卒業生
130	〃	〃	〃	教員養成の充実（理科教室の設置）。理由：生命科学部に所属し、教員養成にかかわっています。理科教員免許取得者は理工学部、生命科学部、情報理工学部にまたがっていますが、彼らが採用試験に合格し、採用されたときに自信をもって教壇に立てるように、実験実習を充実させたいと考えています。現在そのための理科教室がありません。中期計画に盛り込んでいただきたいと考えています。	教職員
131	〃	〃	〃	立命館という組織体への人材を呼び込む「美しいキャンパス形成」。理由：「組織体」とはイコール「人材」でしょう。組織がいくら崇高な理念を説いても、その組織に帰属したいと志望する人材が少ないのでは、そもそも論でお話にならないです。今までの立命館では、教学「内容」、研究「施設」にばかり目を向け、人材を惹きつける魅力的で美しいキャンパス構築に目を向けていなかったと思われます。この点、競合する同大や関学は、美しいキャンパス景観･形成の面で立命館に対しアドバンテージを有していたため、少なからぬ人材（学部･院受験生）の獲得において立命館はこれらの大学の後塵を拝していたと思います。せっかく西園寺、朱雀という美しく立派なキャンパスを擁しているのだから、今後はこれらの施設をモデルとして大学のUIを確立し、社会に対する立命館の学園イメージを形成していくべきでしょう。	卒業生
132	〃	〃	〃	衣笠キャンパス『外観』の整備。理由：1. 衣笠キャンパスは京都でも指折りの好立地にありながらそれを活かしきれていないと思う。周囲ともマッチしていない。2. キャンパスの外観は学校に対する内外からの印象を高めるし、学生や卒業生の士気も上がる。3. 少しずつでもいいから「アカデミック」な外観になるよう努力すべきと思う（至徳館など正門を入って初めに見えてくる建物の一つだがパッとしない。あれが例えば西園寺記念館のような感じだったら相当イメージが違ってくると思う）。南門から見える志学館もやはりパッとはしない。あれで塔のテッペンに鐘が付いているとか、時計台があるとかなら別かもしれないけれど。至徳館と志学館の間のアスファルトの道路部分を中庭のように整備するとか。アイディアはたくさんあると思う。	卒業生
133	〃	〃	〃	寮の設置及び学費改善。理由：寮が無いので遠方からの学生に敬遠される要因となる。そのため寮を設置すべき。また、学費が同レベル私大に比べて高いため安くしなくては競争力がなくなる。	卒業生
134	〃	〃	〃	安心、安全なキャンパス。理由：①耐震面で弱い建物が数件残っているから。②学生、教員が安心して過ごせるキャンパスを作り上げる事が、教育、研究の充実につながるはずだから。	教職員
135	〃	〃	〃	1. 広小路時代のOB/OGとのつながりを再認識できる工夫がほしい。例えば（保管しているのならば）広小路C時代の時計台の時計とか、「時の鐘」とか、そういったものを衣笠のどこかに設置するとか。2. 全学で入学式や卒業式が行えるシンボル的な講堂があればと思う。大阪ドームでの入学式は物理的にも精神的にも学び舎との距離がありすぎ。次の『百年の計』として京都市内に新たに新展開をするなど（山ノ内浄水場跡地など）。3. Princeton（プリンストン大学）のシンボルは	卒業生
136	〃	〃	〃	1. 自転車置き場の高層化。外観は学舎と同じようにレンガやタイル張り、或はツタをからませるなどして景観に配慮しつつ、高層化で自転車･バイクの収納力を強化する。2. SUBWAY（衣笠C）については旅行ガイドブックやキャンパス近くに案内を出して、幅広い人に使ってもらう。学校の広報にも繋がる（特に外国人観光客が多いので）。	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
137	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	施設･キャンパス	私は立命館を愛する一卒業生です。しかし立命館を愛する事では誰にも負けないと自負しています。そんな私が今、大学にお願いしたいことは次の2点です。1．白川静記念館、末川博法学賞(平和賞)の創設お二人は立命館が世界に誇る偉大な人物です。どちらも片方があり片方がない。お二人を顕彰し、長くその精神を継承する意味でもぜひ創設をして頂きたい。社会的にも大きな意味を持つと思う。2．大学のシンボルとして、衣笠キャンパスの正門を、伝統を感じられる門にして頂きたい。旧広小路学舎の正門は威厳があり、風格が感じられた。	卒業生
138	〃	〃	〃	1. 建学の精神『自由と清新（Freedom & Innovation）』の碑が各キャンパス正門付近にあればよいと思う。2.「同志社からの道」の立命館版の出版。	卒業生
139	〃	〃	〃	愛校心故に厳しい意見をしたが、意見をないがしろにするのではなく確実に反芻しよりよい学園を実現していってもらいたい。できたら資格所得者向けに図書館の２４時間開放などのサービスも展開してもらいたい。また蔵書数ももっと増やす必要があると感じる。	卒業生
140	〃	〃	社会的責任	公正さの実現を最重要課題とする。理由：特別転籍、偏差値、学費と、大学にとって重要とみなされる全てに対して、本学は不公正な責任や姿勢しか持っていなかったから。	教職員
141	〃	〃	〃	立命のために皆が　頑張っていると思いますが　いろいろオープンにしないと　理事会の悪い話が　地方にいてもよく聞き最近　卒業生と言えないぐらいになっております。もっと　現場の意見を聞くべき　立命のために頑張っておられても受験生　親　高校の先生に悪いイメージ取られてしまったら衰退しかなく　もっといろいろな人から意見聞くべき立命は　一部の人間だけ仕切るものでは　ないと思います。卒業生として　将来を期待しております	卒業生
142	〃	〃	〃	学生やOB，教員の犯罪や問題が発生したときに対応が甘い。　そもそも謝罪文に誤字脱字が見られ呆れる。そういった姿勢を直してもらいたい･寮を設置し学生の不況下の学生や父母の負担の軽減をはかること･高すぎる学費の見直し及びスライド学費制の廃止（学費は同レベル他私大より高い。避けられる原因となるため）	卒業生
143	〃	〃	〃	違法薬物使用は絶対にあってはならない。理由：名の知れた立命館の構成員がそのような薬物に手を出すなど許されるわけがないと思う。たばこもそうだが、依存すると危険である。	学生
144	〃	〃	〃	学園の体質改善。理由：学生や教員の犯罪が多く評判が悪くなっている。そういった問題が再発しないよう再発防止策をとってもらいたい。謝罪文を表示すればよいというわけでなく再発しないようしてもらいたい。また、問題を起こした教員に対して退職金が支払われたとのことだがどういうことか表明をしてもらいたい	卒業生
145	〃	〃	〃	今、ちまたのうわさでは一部の理事会が立命を仕切っているとの悪い話を聞く。京都から離れていても悪いうわさをよく聞く。もっとしっかりしてもらわないと立命の将来はないし相手にされなくなる。	卒業生
146	〃	〃	情報共有、コミュニケーショ	教職協働に向けて職員と教員のコミュニケーションの場教員と職員の協力無しには良い学園創造はできないと思う。そのため、教員と職員が日々積極的にコミュニケーションをとることが重要であると思う。	教職員

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
147	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること	情報共有、コミュニケーショ	相互理解の技術化。理由：自らを知ることが、他者を理解することに繋がり、自身に興味を持つことが、他者への興味に繋がるから。この逆もまた真であると思うから。それを技術として獲得し、第三者に提示できることは素晴らしいと思うから。	学生
148	〃	〃	財政について	学費を安くすること	卒業生
149	〃	〃	〃	学費、経営の見直し。理由：2008年の事件ですが、生命科学部の入学者に転籍を求めたせいで、ペナルティとして文部科学省から助成金カットされていましたよね？（間違いがあったらすいません）それなのに、理事長の慰労金は倍増されたと聞きました。私達の学費は理事長に差し上げるために払っているのではありません。私の高校の先生は立命館に通っていたのですが、当時の立命館は苦学生が沢山いたが、学費も今ほど高くなくみんなアルバイトをしながら頑張って勉強していたと聞きました。失礼ですが、今の立命館は経営面にばかり力を注いでいて、本当に学生のことを思ってくれているようには思えません。衣笠セミナーのリニューアルだって、無駄遣いにしか思えません。学生たちが安心して勉強できる場を与えていただきたいです。	学生
150	〃	〃	〃	学費を下げる、寮を設置する。理由：学びたい人間が生活の心配なく学ぶことで、勉学環境の向上をはかることができる。また、大学側に対して学費に対する抵抗感が払拭される（現状は学費が高く大学に対してイメージが悪いため）	卒業生
151	〃	〃	〃	授業料など　いろいろ負担が多い。理由：昔にもどって　庶民の立命　今　関西の私学の中でも高い一部　理事会の営利に走っているというのを聞きます	卒業生
152	〃	〃	〃	政府補助金からの独立。理由：立命館は多額の政府からの補助金を受けつつ学園を運営しているようだが、私学としての主体性を発揮するというならば、補助金を受け取らなくても独自かつエクセレントな結果を出すことのできるような教育機関を目指すべき。	学生
153	〃	〃	役割･業務分担の再整理	ワークシェアリングの実施による教職員の増員（給与削減）。	卒業生
154	〃	〃	〃	個人が複数の社会的な機能を担えるように学園を運営して行きませんか。	学生
155	〃	〃	環境、エコ、持続可能	①環境負荷低減の推進②サスティナビリティに配慮した学園発展	教職員
156	〃	〃	〃	エコキャンパスの推進。日本一のエコキャンパスを目指す。理由：①地球温暖化問題は人類の問題。社会的責任の強く求められる大学として、世の中の動きに先がけて積極的に取り組むべき課題だから。②厳しい目標を設定することで「自分を超える、未来をつくる」のコンセプトに挑戦できる課題だと思う。	教職員

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類				ご意見･ご提案の内容	
157	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-3　学園づくりに関すること		人事政策	教学優先を支える職員体制を構築するための人事制度の運営。理由：専門家集団が必要な一方で、大学の教学に関して業務上携わる機会が極めて少ない職員が多く存在することは問題である。	教職員
158	〃	〃		〃	教職員のFD、SD。理由：やはり教育力が問われると思います。そして大学においては研究力が評価の基本だと思います。	教職員
159	〃	〃		〃	若手学園幹部の積極的登用（創造企画力･実行力のある人を育成）夢を語れる人材を登用し育てる。	卒業生
160	〃	〃		学生･生徒･児童	学生の帰属意識の醸成･･･立命館で学んでよかったと思えるよう、在学中から一体感雰囲気を高める。そのために学部教学の充実も必要。	教職員
161	〃	〃		文化･スポーツ	ｽﾎﾟｰﾂ部･文化部にもっと力を入れ、日本ﾄｯﾌﾟｸﾗｽにする。	卒業生
162	〃	〃		情報発信	社会貢献、研究分野の情報発信。理由：何をしているか、正直わからないので、もっと力を入れて広報すればよいのではないかと思います。スポーツ（体育会）の結果広報くらいやってほしいです。	教職員
163	〃	〃		〃	Webpageの改良。理由：1. 英語版のWebpage（学園ホームページ）は貧弱だと思う。2. キャンパスの雰囲気を伝えるアルバムを置いて充実させてほしい。受験生に学校の雰囲気を伝えられるし、卒業生にも学園の変化を知らせることができると思う。	卒業生
164	〃	〃		〃	東京での知名度向上。理由：近年東京での知名度があがってきましたがさらに向上が必要と感じます。東京における情報発信･催しや東西大学の各種交流を深化させる等知名度向上に引き続き努め、また単に「京都の私学」ではなく「日本のトップ5私学」という質を意識したメッセージが発信できたらと思います。	卒業生
165	〃	〃		〃	HPに関して意見があります。メールにて問い合わせしたいのですが、HP上の問い合わせのメールフォームなどがありません。また、HPも不便で使いずらいし色合いが良くないので変更してもらいたいと思います。そういった意見をしたいので問い合わせメールフォームを設置してください。今のご時勢でそういった問い合わせ先を明記していないのは正直なところ遅れていますし、広報の怠慢だと感じます。早急に対応いただきたいと思います。宜しくお願い致します。	学生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見･ご提案内容分類			ご意見･ご提案の内容	
166	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見･提案	3-4　社会連携に関すること	校友･父母	立命館ファミリーとしての校友の位置と役割、関係は？	卒業生
167	〃	〃	〃	校友と大学の連携。理由：社会貢献･立命館Family（校友は多いですヨ！）･人間習熟	卒業生
168	〃	〃	〃	東京と地方の校友･校友会及び立命館プラザの活用･広報。理由：全国型の大学としてのステイタス向上	卒業生
169	〃	〃	〃	わかりやすい立命館Family	卒業生
170	〃	〃	社会連携の強化	産業界･行政のニーズ。	卒業生
171	〃	〃	〃	産官学連携強化と社会への発信強化（ﾒﾃﾞｨｱ活用した広報、文部科学省へのｱｯﾋﾟｰﾙ必要。そしてﾏｽｺﾐ対策をもっと行うこと）	卒業生
172	〃	〃	〃	生徒を送り出す高校側の意見･感想を募る組織を作る。	卒業生
173	〃	〃	社会貢献	刺激しあいながら新しい力を生み出し、社会への新しい貢献領域の創出	卒業生

学園ビジョンR2020　1stドラフトに対する個人意見一覧

NO	ご意見・ご提案内容分類			ご意見・ご提案の内容	
174	3　新中期計画で具体化すべき内容に対する意見・提案	3-5　国際化に関すること		真の国際化。理由：大学は人生において一番「国際化」への敷居が低い場所であるが、まだまだそれが学生の「日常的な発想」のレベルにまで至っていない。留学者を派遣・受け入れ共により多く、頭で考えるだけでなく、実際人と触れあって、世界の諸問題に対して身体感覚からリアルに考える為に今以上に注力して欲しい。	学生
175	〃	〃		G30の実践。理由：①G30で定めた留学生を受け入れる体制を教学、研究、施設面で整える。留学をするなら立命館といわれるように徹底的にキャンパスの国際化をはかる。②国境を越えた取組みが増々求められるから。	教職員
176	〃	〃		海外展開（外国からの受け入れ）理由：1. 学生を送り出す（留学）ためのシステムの多様性に比べ、受け入れシステムの方が弱いと思う。2. 具体的には：(1) 海外主要都市での入学試験の実施(2) 海外附属校の開設（慶大NY、早大SGPの例）3. 三年次編入制度の規模が縮小されてしまったため、例えばアメリカのCommunity College（短大）出身者などがチャレンジできるような制度として。4. 東アジア諸国からの留学生の比率が大きすぎるため、これを少しでも是正できるから。欧米アフリカ豪からの留学生も多く集められなければ。『アジア太平洋(Asia-Pacific Rim)』には米国西海岸は元より南米、豪州も含まれることを忘れがち。5. 英語での終了プログラムが拡充されるが、これを機にDual Degree制度を利用して来る外国人学生の枠を増やせる。6. 海外教員の中・長期滞在の促進にも繋がる。もっと外国の教員に1セメスター単位で来てもらいたい。そのための宿泊施設など整備されていないのかもしれないが、積極的に教員交換（招聘）をしてもらいたい。	卒業生
177	〃	〃		国際化という観点から、米国アイビーリーグクラスとの相互留学制度制定も価値はあると思います。	卒業生
178	〃	〃		世界の立命館	学生
179	〃	3-6　一貫教育に関すること		内外の協力と支援を得て特色ある幼・小・中・高校系列化。理由：少子化が加速的に進む中、日本のみならず世界全体に立命館学園を設置し、各学校に特色を持たせ特徴ある優秀なる学生を育てる。東北・関東・中部・四国・中国・九州に留まらず、ｱｼﾞｱ太平洋にも置く。	卒業生
180	〃	〃		内実化を伴った附属校一貫教育体制の構築。理由：数字ありきの附属校・高大連携政策が破綻していることは明らかである。既に存在している附属校に対して学習の実態を把握した上で、真に核となる生徒を養成し、大学に入学させていくという課題に真正面から全学あげて取り組むべきである。量的拡大の課題はその後の話である。	教職員
181	〃	〃		付属学校の拡充。理由：付属を増やし優秀な付属学生を養成する	卒業生
182	〃	〃		立命館宇治に国際的な小学校早期設立。理由：立命館小学校とカニバライするかもしれませんが、京都への回帰という点で価値があります。	卒業生
183	〃	〃		当初の議論で提起された意見の「視点」のなかにあった「新しい一貫教育の実現」については、大きく「教育」の括りに含まれると思うが、もう少し見える形で方向性を示してもよいと思う。・学園が教育研究等を通じて立命館の建学の精神、教学理念、APUの基本理念、立命館憲章を実現していくために、社会（ステークホルダー）の要請や課題等に柔軟に応え、その結果を社会に説明・還元できる経営組織を構築し、教職員がその諸活動において適性な学園運営を行うことが最も重要である。・「教育」「研究」「社会との関わり」を主要な柱としているが、「教育・研究」、「経済・財政」、「環境・社会」といった重要な側面（トリプルボトムライン）を整理した上で社会の持続的発展（サスティナビリティ）に寄与する活動やマネジメント態勢の重要性について盛り込んでもよいと思う。・学園の財産である校友と学園とのネットワークの構築も重要である。様々な研究成果の還元など、大学・校友双方の利益を追求していくことが大切である。海外の校友とのネットーワークも視野に入れながら国際的な成果の還元・貢献の土台とするなど。	教職員